

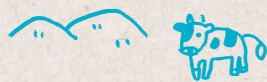
食は、糸島にあり。おいしい“が当たり前”

生活利便施設に囲まれた“糸島生活”

糸島市内と周辺には、商店街のほか、大型商業施設、スーパー、レジャー・娯楽施設、福祉施設、金融機関、医療機関など、生活利便施設がそろっています。

おいしくて、暮らしやすい“糸島生活”

農産物、海産物、畜産酪農品、工芸品など、日常が地産地消であふれている糸島では、食材は新鮮で安全・安心、おいしいのが当たり前。工芸品は品質がいいのが当たり前です。



糸島には、名産品がたくさん！



★直売所

地元産の農林水産物などが所狭しと並ぶ直売所は、市内に18か所。開店前から行列ができる直売所も多い



★肉

やわらかく、肉質の良い糸島牛。豚肉もエサにこだわりブランドになっている



★糸島カキ

糸島の冬の名物、焼き牡蠣。シーズンになると、漁港には焼き牡蠣小屋が立ち並ぶ



★海産物

糸島近海で育った魚介類は活きが良くおいしい。2017年の糸島市のマダイ漁獲量は955tで7年連続日本一



★米

直売所では、袋入りはもちろん1kg単位で好みの量を買える。糸島産山田錦を100%使用した日本酒も人気



★野菜

その日取れたての新鮮な食材が身近にある“糸島生活”。野菜の日持ちが違う

VOICE 移住者の声



氏名：松本 哲也さん(アウトドア専門店経営)
家族構成：妻(看護師)、子(2人)
居住地：糸島市浦志
移住元：福岡市南区 居住歴：6年

「新しい時間を自然に向けることで、豊かさがワンランク上がる」

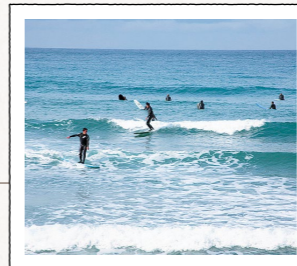
以前は福岡市内に住み、シーカヤックやマウンテンバイク関係のツアー・物販など、外遊びに関するお店を経営していましたが、糸島に気に入った物件があったので、子どもが小学校に入学するタイミングで移住し、お店も移転しました。海が近くなり、さらに空港までも乗り換えなしで行けるので出張しやすく、とても便利になりました。

子どもとはよく一緒に外遊びをします。舗装されていない田んぼのあぜ道を通して、自転車で海まで行ったり、近所の川で遊んだり、車では行けないような浜にカヤックで行ってキャンプもします。よく、「糸島は山や海があっていいところですね」と言われますが、もっと地元の人にもそういう自然の近さに気付いてもらいたいです。糸島は、時間的にも気持ち的にも余裕が生まれる場所です。その新しい時間を自然に向けることで、豊かさがワンランク上がると思います。

余暇が充実！

見る、遊ぶ、楽しむ“糸島生活”

マリンアクティビティ



海岸沿いには多くのビーチが点在し、海水浴、サーフィン、釣り等が楽しめます。「快水浴場百選」に選ばれた芥屋海水浴場の周辺には、日本最大の玄武岩洞「芥屋の大門(国指定天然記念物)」があり、3月～11月は遊覧船に乗って眺めることができます。

山遊び



市内には井原山をはじめ、立石山、可也山など、200m～900m級の山が多くあり、初心者から上級者まで幅広い登山者に人気です。九州初のフォレストアドベンチャー・糸島は、糸島の山を生かしたアスレチックで、大人だけでなく子どもも楽しめます。

クラフト



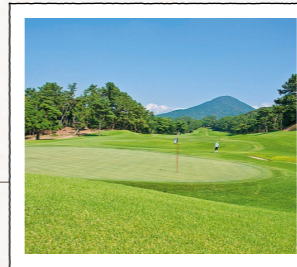
市内には木工、陶芸、ガラス工芸等の工房が130軒程度点在し、「糸島クラフトフェス(P19)」をはじめ、民間主導で多彩なイベントが開催されています。また、「いとしま応援プラザ」では、市内で活動する作家の作品を展示販売しています。

歴史探訪



糸島市は、卑弥呼の時代に「伊都国」があった場所とされており、世界最大の銅鏡「内行花文鏡(国宝)」が出土した平原王墓をはじめ、多数の史跡が残っています。史跡から出土した文化財は、「伊都国歴史博物館」等で展示しています。

ゴルフ



市内には6か所の民間ゴルフ場があり、豊かな自然の中でゴルフを楽しむことができます。毎年8月には、市内で日本ゴルフツアー機構公認男子トーナメントが開催され、国内トップのプロゴルファーが多数集結します。

食事&カフェ



糸島と言えば、地元の魚介や野菜をふんだんに使ったレストランやカフェが人気です。自家焙煎のコーヒー屋、こだわりのパン屋、バラエティに富むスイーツショップでホッと一息するのもおすすめ。冬場は牡蠣小屋も立ち並び、おいしいものを求めて多くの人で賑わいます。